

国立研究開発法人森林研究・整備機構施設整備費補助金（継続）

【令和2年度予算概算決定額 214,318（223,036）千円】

<対策のポイント>

森林・林業に係る試験・研究や林木の優良な種苗の生産・配布等に必要な施設の改善等を行うことにより、これらの業務の円滑な実施を図ります。

<政策目標>

- 森林及び林業に関する総合的な試験・研究及び林木育種事業を着実に推進します。
- 国立研究開発法人森林研究・整備機構中長期目標を達成します。

<事業の内容>

<事業イメージ>

- 森林研究・整備機構の業務の適切かつ効率的な実施及び職員の安全・安心の確保のため、**業務実施上の必要性、既存施設の老朽化等を勘案し、業務運営に必要な次の施設の整備**を行います。

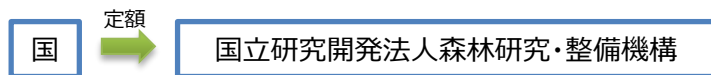
- ・森林総合研究所研究本館他空調設備改修
- ・多摩森林科学園研究本館他改修



- 森林総合研究所研究本館他空調設備改修

研究本館等の冷凍室、恒温室等に設置されている24時間連続運転の特殊空調設備は、多くが設置後40年を経過し、経年劣化による不具合がしばしば発生しているため、設備の更新・改修を実施します。

<事業の流れ>



- 多摩森林科学園研究本館他改修

多摩森林科学園の研究本館等の施設は経年劣化による老朽化が著しく、外壁脱落による事故や屋内への漏水、構造強度の低下が懸念されるため、屋根や外壁、建具等の改修等を実施します。